

平成28年11月24日

(公社)全日本トラック協会青年部会

平成28年度第2回全国代表者協議会開催について

(公社)全日本トラック協会青年部会(山本明徹部会長)は、平成28年11月24日(木)に「平成28年度第2回全国代表者協議会」を開催した。

今年度第2回目となる今回の代表者協議会は「ともに歩もう 新しい未来へ」をテーマに全国の青年組織の代表ら51名が参加。第1部の研修会では、山本部会長、須藤全ト協副会長の挨拶の後、日本PMIコンサルティング(株)主席研究員 中山千秋殿、研究員 永島美華殿の進行により「女性ドライバーの雇用促進について」をテーマにグループディスカッションを行った。

ディスカッションでは、始めに中山主席研究員より「女性ドライバーの雇用確保に係る現状」について説明を行った後、参加者が6グループに分かれ、本テーマに基づき活発な討議を行った。その後、班ごとに発表を行い、各班からの発表を踏まえ、中山主席研究員が総括として女性ドライバーの雇用確保に係る論点整理を行った。(班別のディスカッション発表概要を別掲のとおり)

最後に山本部会長より今後の方針として、本ディスカッションを踏まえ、今後全国の青年部会員にアンケート調査を行い、青年部会として女性ドライバーの雇用確保に向け、所管委員会等関係各所に提言を行っていきたいと述べた。

最後に協議事項として、各ブロックの活動紹介、社会貢献活動、青年顕彰事業の申請状況、今年度全国大会他について協議を行った。

第2部の交流会では、各参加者がヒューマンネットワーク構築に向け、交流を深めた。



開会にあたり挨拶を行う山本部会長



所管委員長として挨拶を行う須藤全ト協副会長



班別にグループディスカッションを行う参加者ら



発表の様様



各班からの発表を踏まえ総括を行う

日本PMIコンサルティング（株）中山主席研究員



全国の青年組織代表者ら51名が参加

～班別の発表概要～

テーマ「女性ドライバーの雇用促進について」

班名	現状・問題・課題	対策
1班	<ul style="list-style-type: none"> ・ 荷役作業の負担が重い ・ 人間関係がうまくいかない ・ 子供などの緊急時の対応 ・ トイレ、シャワー等の設備面の不備 ・ 男性ドライバーとの差別化 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作業の省力化 ・ 職場環境（トイレ）、労働条件（勤務時間）の整備 ・ 女性が利用できるトイレ、風呂等のマップ作成
2班	<ul style="list-style-type: none"> ・ 労働に対する考えの違い（生活軸、家庭軸で考えている） ・ 労働環境、職場環境（トイレ等）の未整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 女性だけの会社を作る ・ 経営者、管理者の意識改革（受入体制の整備） ・ トラガール、フォークガールのPR
3班	<ul style="list-style-type: none"> ・ 男女関係（セクハラ、社内恋愛等） ・ 子供などの緊急時の対応 ・ 作業内容が限られる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職場環境（トイレ、更衣室等）の整備 ・ 女性管理者の設置 ・ 交代ドライバーの整備（育休対策） ・ 勤務時間の弾力化 ・ 作業負担の軽減
4班	<ul style="list-style-type: none"> ・ 荷扱いが丁寧 ・ 配送ルートが限られる（労働時間面、トイレ等の環境面） ・ 体力面の負担 ・ 男女関係 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 携帯トイレの配布 ・ 社内教育（セクハラ、男女関係のモラル） ・ 職場環境の整備
5班	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族の問題 ・ 作業内容が限られる ・ 職場環境（更衣室、トイレ）の未整備 ・ 男女関係、ツーマンにできない ・ 経営者の意識不足 ・ 交代ドライバーが配置できない ・ 育休等で専門的な仕事を任せられない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 女性でも対応できる荷物を受け入れる ・ 職場環境の整備（トイレ、更衣室、ユニフォーム、車両） ・ 荷主と一体化した取り組み ・ 広報活動
6班	<ul style="list-style-type: none"> ・ 急な欠勤が発生 ・ 労働時間と時間帯 ・ セクハラ ・ 技能、技術、体力の問題 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 短時間の仕事を作る ・ オートマ車への変更 ・ 交代ドライバーの配置 ・ 女性リーダーの配置（相談できる環境作り） ・ 子育てサポート企業認定